



新機器導入とシステム連携で実現！ 増加するイベントツール制作の革新！！

有限会社福琉印刷

設備導入により新商品の生産と様々な条件へ対応、システム連携により原稿収集から印刷仕上げまでに発生する作業負担を大幅に削減することが可能になった。これによりお客様へ多彩な商品提供と、原稿収集・制作・印刷・完成までを効率化することで様々なニーズに対応できる魅力的なサービスが実現した。

導入前の課題

課題

沖縄県内で行われるイベントは年々増加傾向にある。印刷物でしか扱えないアイテムやツールも数多くあり、印刷物はどのイベントにもなくてはならない。イベントに関わる印刷物の原稿収集はメール、FAX、手書き文書など、様々な形で行われ運営側の原稿処理の作業負担は大きい。当社は原稿収集から仕上げまで当社システムを連携することによってこれまでにない作業負担の大幅な軽減と生産性を実現できるが、一部の印刷物にしか適用できていない。多種多様な形態、部数、短納期、増刷などに対応できる印刷技術・スピードの向上が課題であった。

補助事業での取り組みと成果

取組と
成果

検証は入稿完了を想定して実施。当社の Web 入稿済みのデータベースを活用し、小冊子、名札、DM、イベントグッズのツールの制作から印刷、仕上げまでを導入した設備で制作。各作業の合計で、総日数が 8 分の 1、作業時間は 15 分の 1 まで短縮することができ、予想より良い結果が得られた。これにより、当社システムと設備の連携で、多種多様な形態、部数、短納期などに対応し、原稿収集から印刷仕上げまでに発生するクライアントの作業負担を他社に外注することなく、大幅に削減する魅力的なサービスを提供することが可能になった。



PP 加工機



カッティングプロッター



イベントに使用される主なツール（一部）



店舗外観

補助事業後の展開

当社は、強みとして Web システムを介して収集した企業情報データや参加者情報をデータベースとして短時間で自動編集が行える。そのシステムと連携して個別的、即応的、高品質の印刷・加工ができるため、今後増加が予想されるイベントからより多くの受注が可能である。今後、即応性、立体性、高品質性、個別性を兼ね備えた魅力あるイベントツール群を作成することで、受注を増やし、売上や利益の増加を図っていきたい。



代表取締役 喜久里 均

With コロナ、After コロナにおける取組

売上が減少するなか、助成金の活用や休業を行い、ひたすら耐える必要があった。現在は 8 割まで売り上げを戻しているが、厳しい状況は続いているため、労務費の圧縮も行っている。印刷業全般を行っているが、今後は得意としている学会やセミナーなどの運営サポートに特化して事業を展開していくため、営業活動が制限されるなか、情報収集を行い、2021 年から行なわれる案件に向けて、準備を行っている。

会社概要

事業者名：有限会社福琉印刷

代表者：代表取締役 喜久里 均

住所：沖縄県那覇市泊 2-19-8

資本金：1,000 万円

従業員数：10 人

電話：098-867-1989

FAX：098-863-8709

設立年月日：昭和 33 年 4 月 1 日

業種：印刷・関連連業

URL：<https://www.fukuryu.jp/>